注 意 事 項

１．競技規則について

１）本競技会は、2026 年度日本陸上競技連盟競技規則に則って実施する。

２）走高跳、棒高跳では、連続失敗試技は 2 回とする。

３）走幅跳、三段跳、投てき競技の試技数は 3 回とする。

２．ウォームアップエリアについて

１）ウォームアップは、競技進行の妨げにならないよう競技場内を使用してもよいものとするが、競技役員の指示に従うこと。

２）陸上競技場南側（バックストレート側）にある陸上自衛隊船岡駐屯地との境界道路でウォーミングアップを行なってはならない。

３．アスリートビブスについて

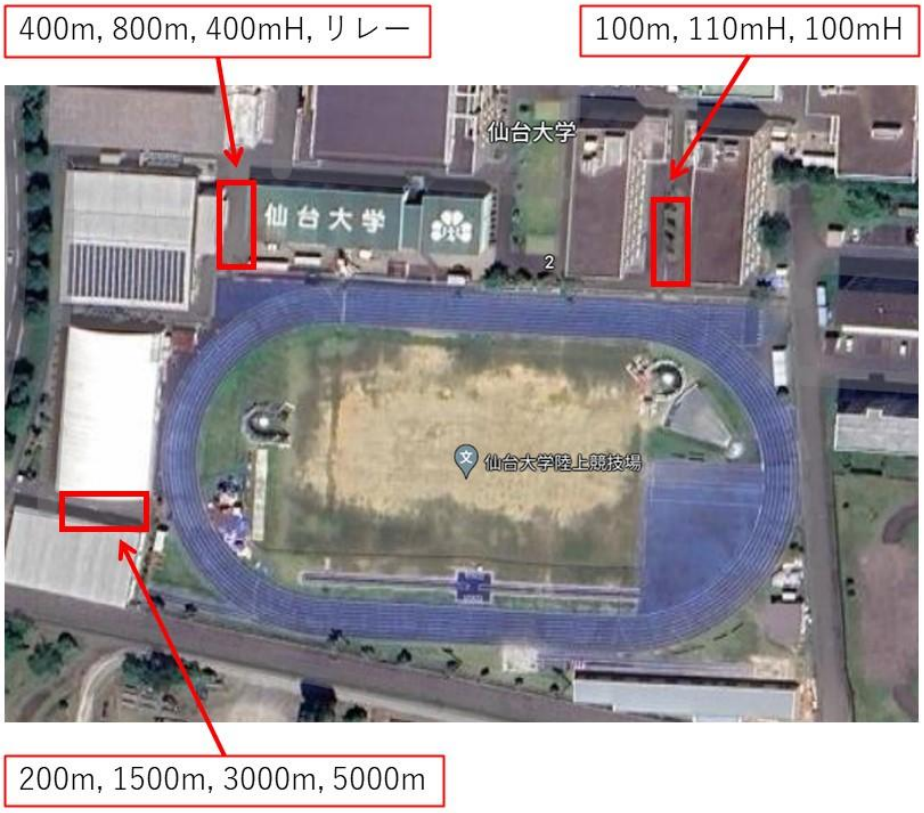
１）登録番号が明記されたものを各自で準備すること。

４．招集について

１）タイムテーブル記載の時間のとおり行なう。

２）トラック競技の招集は下図の場所にて、フィールド競技は各種目の競技場所にて行なう。

トラック競技の招集場所



５．棄権について

棄権する場合は、招集開始時間の 30 分前までに棄権届（大会本部に用意）を大会本部に提出すること。

６．走高跳と棒高跳の高さについて

公式練習とバーの上げ方は下表のとおりとする。

種目	公式練習	バーの上げ方
男子走高跳（1 組）	1m40、1m60	1m40～1m70 までは 5cm ずつ それ以降は 3cm ずつ
男子走高跳（2 組）	1m70、1m85	1m70～1m90 までは 5cm ずつ それ以降は 3cm ずつ
男子棒高跳	3m00、4m00	3m80～4m20 までは 20cm ずつ それ以降は 10cm ずつ
女子走高跳	1m20、1m45	1m20～1m55 までは 5cm ずつ それ以降は 3cm ずつ
女子棒高跳	2m00	2m00～2m40 までは 20cm ずつ それ以降は 10cm ずつ

７．陸上競技場および大学構内の利用について

１）競技者以外の競技エリアへの立ち入りは禁止する。

２）陸上競技場内および招集場所でのシート張りは禁止する。

３）トイレ利用目的以外での施設内への立ち入りは禁止する。

４）貴重品や荷物等は各自の責任で管理すること。盗難等の被害について主催者は責任を負わない。

５）ゴミは各自で持ち帰ること。

６）大学の施設、備品を破損した場合は速やかに大会本部に申し出ること。

７）仙台大学構内への車両の進入はできない。送迎および荷物の積み下ろしについては、正門前で速やかに行うこと。

８）仙台大学構内の駐車場は利用できない。駐車場は、仙台大学サッカー場横の駐車場（仙台大学正門に向かって左に約 600m）を利用すること（下図参照）。近隣道路等への駐車は厳禁とする。



８．その他

１）参加料の領収書の発行を希望する者は、大会本部に申し出ること。

２）スタートリストの訂正等の重要な情報はアナウンスおよび掲示にて連絡する。

3）競技会中の発病・負傷に対して、主催者は可能な範囲で処置は行うが、その後の責任は負わない。2026年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。